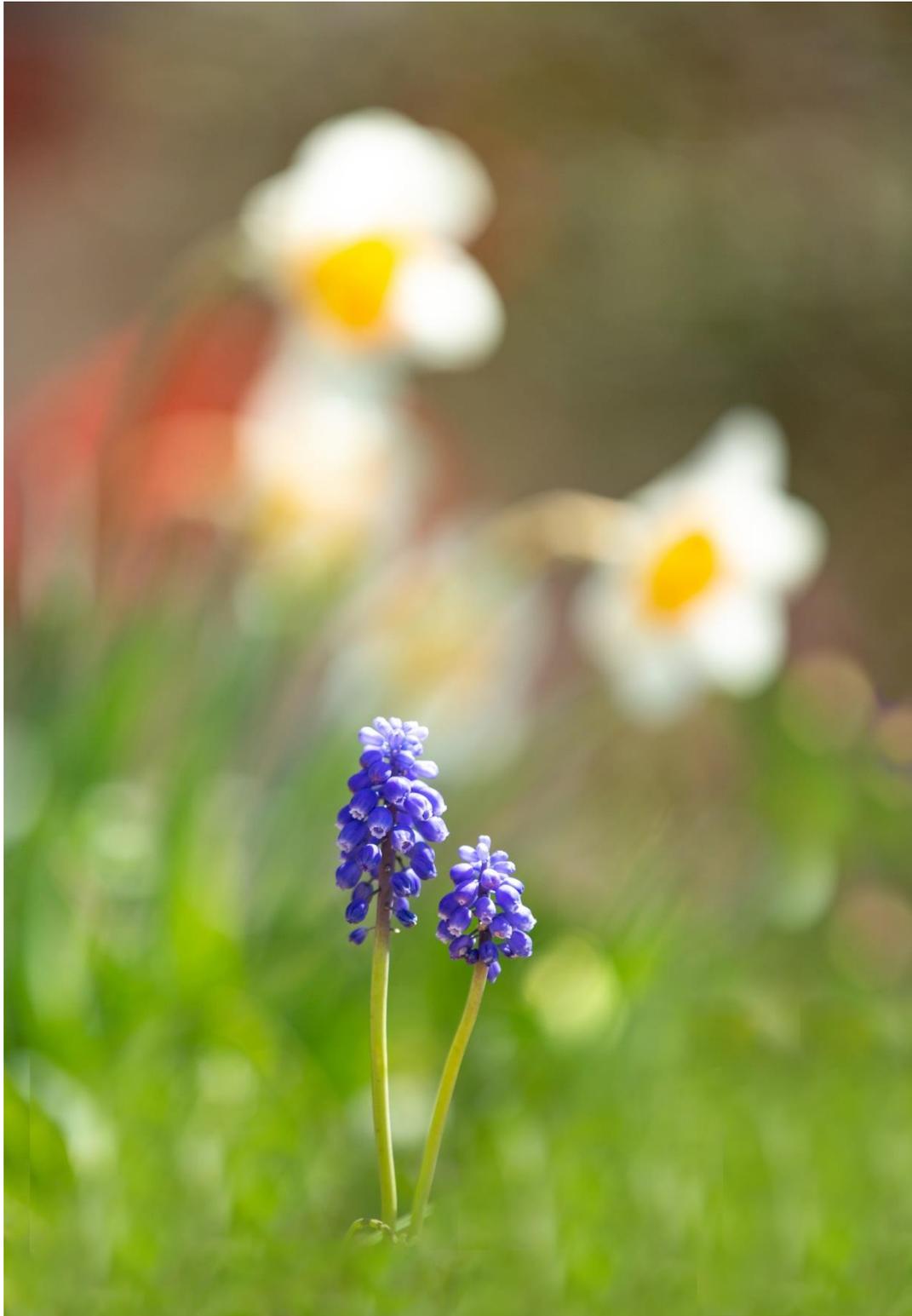




EMほっかいどう

EMで環境浄化



撮影者 浦崎毅子会員

目次

1. 理事長挨拶	細川義治	1
2. 令和2年度総会議事録		3
3. 平成31年度事業報告及び決算 令和2年事業予定及び予算		5
4. 第10回 EM自然農法で栽培した野菜・花コンテスト結果 コンテスト実行委員会		7
5. WEBエコピュア 夢に生きる 比嘉照夫名誉会長		9
6. お手紙紹介 千葉県茂原市 中道好子さん		12
7. 結界でネズミ被害ゼロに！！ 監事 本間 弘二		13
8. EM 整流結界の事例報告 理事 廣瀬英雄		15
9. 携帯電話電磁波で樹木が枯れる可能性 環境ジャーナリスト いのち環境ネットワーク代表 加藤やすこ		16
8. 情報交換会の予定		18

命の循環支える微生物



040

食の安全という危険(下)

野に同じ農薬は使われて散
布しません。医療現場でも強
い抗生物質はできるだけ使わ
ないよう注意されます。使え
ば効かなくなるからです。
殺菌は殺すほど微生物は強
くなる。微生物はあらゆる
命の生みの親であり、同時に
あらゆる命の終わりの原因に
現れて、新しい命に再生させ
る働きもしています。腐った
世界にも繁殖してそこを消化
していきます。要するに地球の
循環、命の循環の心臓部の働
きをしていて、この働きを長
く保つていくのが私たちの責
任です。風谷のナウシカ

おかしい日本の無菌思想

の中で腐敗(腐界)として
表現されています。
「腐海にのみ込まれて滅び
るのはいやだ」。人々は腐海
の虫(胞子)を恐れます。
でもみなに元気に殺菌し
たつもりでも、そこに汚れた
土がある限り、腐海の胞子は
侵入してきます。殺菌は殺
すほど腐海の虫たちは怒り狂
って押し寄せます。
でも主人公のナウシカは発
見しました。腐れきった腐海
の底は清浄の地だったのだ
です。「腐海は人間が汚した世
界をきれいにするために生ま
れたの。みんな伝えてい
なさい。みんな伝えてい
なさい。弱っているのは人間
なんです。」
連載第2部に詳しく書いた
ように、現実の世界でも病害
虫は生命力の弱い、小さい野
生動物を殺すのが得意です。



風谷の谷にはさまの農薬「失われし大地の
命を救い、ついに人を救った」
らせる菌が得意です。

第4部

NPO大地といのちの会代表 吉田 俊道

して、完全に浄化してから肥
料に使うていまま。清と濁
はつながっていることを体か
知っていました。
しかし、今の多くの人は
は、自分を支えきれぬ農
物さんの調理を不潔に思
い、自分の命の出発点である
土を汚ら、自分の体の中
の全ての微生物を全部消し
たいと考えています。つら
から私たちがはたはたまで地
球を、自分を汚るようにな
つたのです。
命に別案のない程度の危険
に過敏に反応し、極端な安全
志向の結果、生命力の激し
た食べ物が増やし、私達の
生命力も精神力も知らず知ら
ずのうちに大きく低下しよ
うです。不健康な野菜にた
る病虫のように、日本の危
う病源ははじめる押です。
いつか殺菌、防疫のバリア

(毎週木曜掲載)

昨年度の決算も大きく赤字となってしまいました。会員数の減少と高齢化に伴う農産物の売り上げ減少がこの数年続いており、事務所環境と業務の見直しを迫られてきました。

しかしながらも、大きな改善の手を打てず一年が過ぎてしまい、残りの資産を可能な限り節約しながら活動を続けていく所存ですのでお見守り下さい。

巷では新型コロナウイルスが日常生活に深く影響を与え、感染力が高くインフルエンザよりも致死率は低いが、肺への侵入速度が早過ぎるため、一気に重症化してしまう危険なものとの報道で、不安が増大しています。

感染経路を遡れない感染者の増加から、既に、多くの感染無症状者による感染拡大が推測できます。

このような環境の中、私たちはどう生活すれば良いのでしょうか。家庭の環境改善と健康を維持するためのEM活用と吉田俊道さんが推奨するひと月で免疫力を回復する方法をお伝えします。

★EMで冬の暮らしの対策を★

◆室内の環境を整える

- ・EMW・EM活性液・米のとぎ汁発酵液の100倍溶液を空中スプレーする。
- ・手すり、おもちゃ等、大勢が触れる場所を100倍溶液で拭き取る。
- ・EM整流ブロックを部屋を囲むようにおいて、心地の良い空間をつくる。
- ・トイレのEM清掃を行う ([EMW](#)・[EM活性液](#)・[米のとぎ汁発酵液](#)・EMプリン石鹸)

◆手洗いをしっかり

- ・シャボン玉せっけんから販売されているEMシャボン玉せっけんやバブルガードで、しっかり手洗いをを行う。

◆ふとんのお手入れ

- ・EMW・EM活性液・米のとぎ汁発酵液の100倍溶液を布団にシュッシュして干しましょう。

◆体の健康を支える

- ・EM・XGOLDの飲用。EM・XGOLDを直接飲む、飲み物に入れる、お料理に入れるなどです。お弁当やお惣菜にスプレーするのも良いでしょう。
- ・日頃から、果物のピューレなどの食物繊維をはじめ、安心・安全な食べ物を摂取しましょう。

◆マスクのお手入れ

- ・マスクの内側にもEMW・EM活性液・米のとぎ汁発酵液の100倍溶液をシュッシュして使用しましょう。

吉田俊道さんが推奨するひと月で免疫力を回復する方法

●＜腸内を発酵環境にする＞

1、腹八分目。おなかが空いてから食べる。肉など腐れやすいものを食べすぎない。

おなかが空いたと感じている時間が、最高に免疫力が高くなるときで、これ、すごく効果高いです。

2、おなかだけは冷やさない

腹巻をする、冷たいものを飲まない、果物は夜に食べない、生姜湯や玄米コーヒーはお勧め

3、口に食べ物がある間は飲まない。よく噛むことで唾液と食べ物を混ぜてから飲込む
唾液は食品を無毒化し、発酵力を高めます。これ、想像以上に効果高いです。

4、本物（無添加）の発酵食品（みそ、醤油、酢、漬け物）を選ぶ。

原料が自然物だけで、何年でも品質保持できるものは、すごい発酵力があるということです。

5、旬の有機野菜を食べる。

本物の有機野菜は、野菜自体が、腐敗しにくく発酵しやすいです。有機野菜が手に入らなくても、旬の野菜ならそれなりにパワーがあります。

6、寝る前におへそに手を当てて、おなかをの字を書くようにさせる

これらを実践して腸が発酵環境になると、時々ですが、ウンコが水に浮いたり、1 回目のティッシュに何も付かないようになっていたりしますよ。

●＜微量栄養素をとるには＞

1、毎日煮干しを 10 匹食べる。

海にはすべてのミネラルが集まっています。小魚を頭ごと食べて下さい。

この項目が最重要なのに知らない人が多い。嫌いな人は、昆布でも可。

2、野菜は生で食べるより、味噌汁や煮物にしてスープごと食べる。きれいな皮や生長点は捨てない。煮汁こそ、吸収しやすいファイトケミカル（抗酸化成分）がいっぱいなんです。

3、ご飯は分づき米にする。できれば無農薬（＝植物内生菌がたっぷり）のものを選ぶ
できれば雑穀や豆を混ぜる

●＜その他＞

・「あいうべ体操」をすると、口呼吸がなくなり、免疫力の無駄づかいが減ります。

・ジュースやお菓子など甘いものを食べすぎると、免疫細胞の働きが弱まります。

・食事の時に食べ物さんと菌ちゃんに感謝する。

・昼は日の射す明るいところで生活することで、深く眠る。

・外食や惣菜など、材料から手作りしていない食事の時は、ミネラル等を多く含んだ健康補助食品を加える。

詳細は西日本新聞に連載 <http://kinchanghenki.hatenablog.com/>

特定非営利活動法人 北海道 EM 普及協会

1. 招集日：令和2年2月23日
2. 開催日時：令和2年2月23日13時00分～14時00分
3. 開催場所：札幌市厚別区厚別東5条3丁目24 EMビル2階
4. 会議名：令和2年度 定期総会
5. 社員数：93名
6. 出席者数 50名（53%）
内訳 本人出席 14名
委任状提出 36名

議事録

【平成31年度 定期総会】

1. 司会者挨拶：司会者（本間弘二）の挨拶があり、令和2年度社員総会が開催された。
2. 出席者数報告、総会設立宣言
本間弘二氏より、当協会正会員93名、本日の出席者14名、及び委任状提出会員36名の合計50名は出席率53%で、当協会定款第22条により過半数を超えていることにより、令和2年度定期総会は成立する旨を宣言した。
3. 理事長挨拶：
4. 議長選出：事務局一任との声があり、大西秀男氏が選任された。
5. 議長挨拶：大西秀男氏より挨拶があった。
6. 書記委嘱：萩原よね子、植田眞知子、両氏が委嘱された。
7. 議事録署名人：細川義治、本間弘二両氏が選出された。

【議事次第】

1. 第一号議案 平成31年度事業報告及び決算について・・・・・・・・・・別紙「事業」
 - ・平成31年度事業報告について、細川理事長より別紙に基づき報告された。
 - ・決算書について、細川理事長より別紙に基づき各科目について説明された。

（総括）収益の減少に伴い当協会の存続が危ぶまれる事態になっている。理由として、会員の減少、農産物等の価格の値上がり、荷造り運賃の値上げ等があげられる。

2. 監査報告

- ・小栗尚之監事と本間弘二監事の2名により監査を行った。

監事を代表して本間弘二監事より、監査につき各帳簿、銀行通帳、伝票類を精査の結果、適正に処理されていることを確認した旨を報告された。

※議長より、1号議案について諮ったところ、拍手をもって承認された。

3. 第2号議案 令和2年度事業計画及び予算について・・・・・・・・・・別紙

事業 : 細川理事長より各項目について説明された。

- 1、健康関連情報の発信：会員から日頃の健康に関する情報を提供して頂く。

※議長より、第2号議案について諮ったところ、拍手をもって承認された。

4. 第3号議案 理事改選について

退任 理事 小栗有矢 他の理事、監事は留任

※議長より、第3号議案について諮ったところ、拍手をもって承認された。

5. その他

浅野亨氏から、行政が開催した農業に関する集会で、EM技術による成果を発表しても信じてくれる人がいない、という話があった。福田副理事長が、行政に理解してもらう為に、浅野氏と一緒に資料を持って、空知振興局に説明に行きましようかと提案した。

今後に期待をしたい。

閉会

以上を持って議案を全て終了したので、議長は閉会を宣言し、総会は滞りなく終了したことを告げた。

令和2年2月23日(日)

特定非営利活動法人 北海道EM普及協会

社員総会について議事録署名人

理 事 細川 義治 印

監 事 本間 弘二 印

第1号議案

平成31年度事業報告及び決算

NPO法人 北海道EM普及協会

事業

1. 定例情報交換会の内容の充実・毎月第2土曜日 13:00～15:00(1月を除く)
講師招聘 (株)EM研究所、(株)EM生活
2. 第10回 野菜・花のコンテスト<11月9日(土) 収穫祭と同時開催>
3. EM情報誌の発行 年3回 : 情報誌にEM活用法を掲載して環境と健康等の対策推進
4. EM農産物等共同購入
5. 厚別区民祭り参加 及び札幌市総合防災訓練(厚別区)への参加
6. 春よ恋 の会の活動充実
7. 環境浄化、新篠津村 しのつ湖 7月16日活性液、EM団子投入
8. 自家製堆肥による家庭菜園講座の講師 札幌市、江別市 計14回
9. 先進地視察バスツアー 9月14日 岩見沢、北広島農園見学

決算書

令和元年 12 月 31 日

収入の部			支出の部		
科目	予算	決算	科目	予算	決算
正会員	86口	79口	給料手当	976,800	999,312
	172,000	158,000	通信費	230,400	199,385
準会員	155口	150口	教育研修費	445,450	306,522
	232,500	225,000	荷造運賃	500,000	267,028
賛助会員	16口	16口	旅費交通費	80,640	83,160
	160,000	160,000	広告宣伝費	10,000	10,000
寄付金	160,000	137,326	会議費	6,000	5,900
流通粗収益	1,700,000	1,401,870	事務用品費	29,250	68,808
			諸会費	30,000	30,000
雑収入		1,000	支払手数料	108,000	108,000
利息		18	法定福利費	3,000	2,990
			雑費	74,860	78,624
認証料	840,000	503,700	租税公課	70,000	71,200
			地代家賃	600,000	600,000
委託料	240,000	240,903	商品破棄損	0	5,460
			謝礼金	15,000	3,384
			外注費	198,600	189,290
			減価償却	0	0
引当金	188,700	556,601	法人税	0	13,700
			リース料	110,000	111,060
			水道光熱費	205,200	230,595
合計	3,693,200	3,384,418	合計	3,693,200	3,384,418
資産の部		負債の部		流通の部	
現金	245,626	買掛金	277,629	売上高	5,345,157
預金	1,314,671	未払金	100,112	売上原価	3,942,269
売掛未収金	173,941	前受金	3,500	粗収益	1,402,888
立替金前渡	0	仮受金	0		
棚卸商品	75,078	未払法人・消費税	83,700		
器具備品	0				
合計	1,809,316	合計	464,941	当期未処分利益	1,344,375

上記会計内容を照合監査した結果、相違ない事を証明いたします。

令和2年2月19日

監事 小栗 尚之

本間 弘二

令和2年度事業計画及び予算書

NPO法人 北海道EM普及協会

事業

- 1、定例情報交換会の内容の充実・毎月第2土曜日 13:00～15:00(1月を除く)
家庭菜園と健康関連情報の発信
- 2、第11回 野菜・花のコンテスト<11月9日(土)予定 収穫祭と同時開催>
- 3、EM情報誌の発行 年3回
情報誌にEM活用法を掲載して全国の情報や環境と健康等の対策推進
- 4、EM農産物等共同購入
- 5、厚別区民まつり及び 札幌市防災訓練(厚別区)への参加
- 6、環境浄化、池の浄化 しのつ湖(EM団子、活性液の投入)
- 7、自家製堆肥を使った家庭菜園講座の講師 札幌市、江別市
- 8、町内会・自治会等へ環境等の取組み 北広島市
- 9、春よ恋の会の活動の充実とサロン化

予算書

令和2年2月23日

科 目	収入の部		科 目	支出の部	
	予 算			予 算	
	79口		給料手当		976,800
正 会 員		158,000	通 信 費		198,900
	150口		教育研修費		345,950
準 会 員		225,000	荷造運賃費		270,000
	16口		旅費交通費		82,560
賛助会員		160,000	広告宣伝費		10,000
			会 議 費		6,000
			事務用品費		67,450
寄 付 金		137,000	諸 会 費		30,000
流通粗収益		1,420,000	支払手数料		108,000
(荷造運賃費含)			材料費		
流通その他			雑 費		47,000
雑 収 入			租税公課		70,000
認証料		691,900	地代家賃		600,000
			減価償却費		
事業委託費		240,000	謝礼金		5,000
			法人税等		
			法定福利費		3,000
			リ ー ス 料		111,000
引当金		322,760	外注費		192,600
			接待交際費		
			水道光熱費		230,400
			繰越金		
合 計		3,354,660	合 計		3,354,660

第 10 回 EM自然農法で栽培した野菜・花コンテスト結果発表

コンテスト実行委員会

令和元年の標記写真コンテストにご応募頂きありがとうございます。

11月6日コンテスト実行委員会を開催し、選定基準・賞品・展示方法等を検討し展示いたしました。

11月9日(土)収穫祭の後、参加者全員の投票に依り各部門の入賞作品を選んで頂きました。全作品の中から最優秀賞そして各部門の優秀賞・努力賞について御報告致します。

今年最優秀賞はB部門(葉菜類)から「玉葱」を出展した永井由美子さんが選ばれました。玉葱は1200個程栽培しているそうですが、1玉平均350gと大きく見事な出来栄でした。写真コンテストに投票された参加者に栽培技術の高さに感動を与えたようです。又、長年多量で地道なEM資材投入の結果だと思えます。

この作品コンテストが会員各位のEM資材を使った野菜等の栽培に少しでも参考になればと思います。来年も多数の応募をお待ちしております。

出展者数	出展数	A部門 (果菜類)	B部門 (葉菜類)	C部門 (根菜類)	D部門(プラ・ 果実・花)
9名	29作品	8作品	8作品	8作品	5作品
最優秀賞			永井由美子		
優秀賞		石塚愛子	該当者なし	荒澤禮子 廣瀬邦恵	廣瀬邦恵
努力賞		荒澤禮子	廣瀬邦恵	大西秀男	中野実

I 最優秀賞 総合部門 永井 由美子「玉ねぎ」



使用EM資材	EM ポカシ、シャケボカシ、k&k ボカシ、EM ストチュウ、ケイフン
コメント	天候のおかげで、腐りもせず大成功でした。

II 優秀賞 敬称は省略しました。

A 部門 果菜類

石塚 愛子 「苺」



使用 EM 資材	EM ボカシ、泥団子 EM 米とぎ汁液
コメント	昨年 8 月ランナーを 全て植え替え、新し い苗にしたのが良か ったです。大きさ、 ジューシーで、と ても甘かったです。

B 部門 葉菜類 該当者はいません。

C 部門 根菜類

① 荒澤 禮子 「里芋」



使用 EM 資材	Mボカシ、EM 3 ,EM 米とぎ汁発酵液
コメント	初めて里芋に挑戦しました。 葉はとても大きく 立派に育ちましたが掘った いはがっちり土で固まってな かなか分離しにくく乾燥させ て土をたたいて、やっと小芋 が見えました。

② 廣瀬 邦恵 「ユリ根」



使用 EM 資材	EM ボカシ、EM 活性液 整流もみ殻燻炭
コメント	まいた種で育てました。 初めての栽培ですが、土 寄せを数回しました。

D 部門 (花・果実・プランター)

廣瀬 邦恵 「里芋」



使用 EM 資材	EMボカシ、EM 活性液 整流もみ殻燻炭
コメント	頂いた種で初めて栽培しま した。水分を切らさず、土 寄せに留意しました。

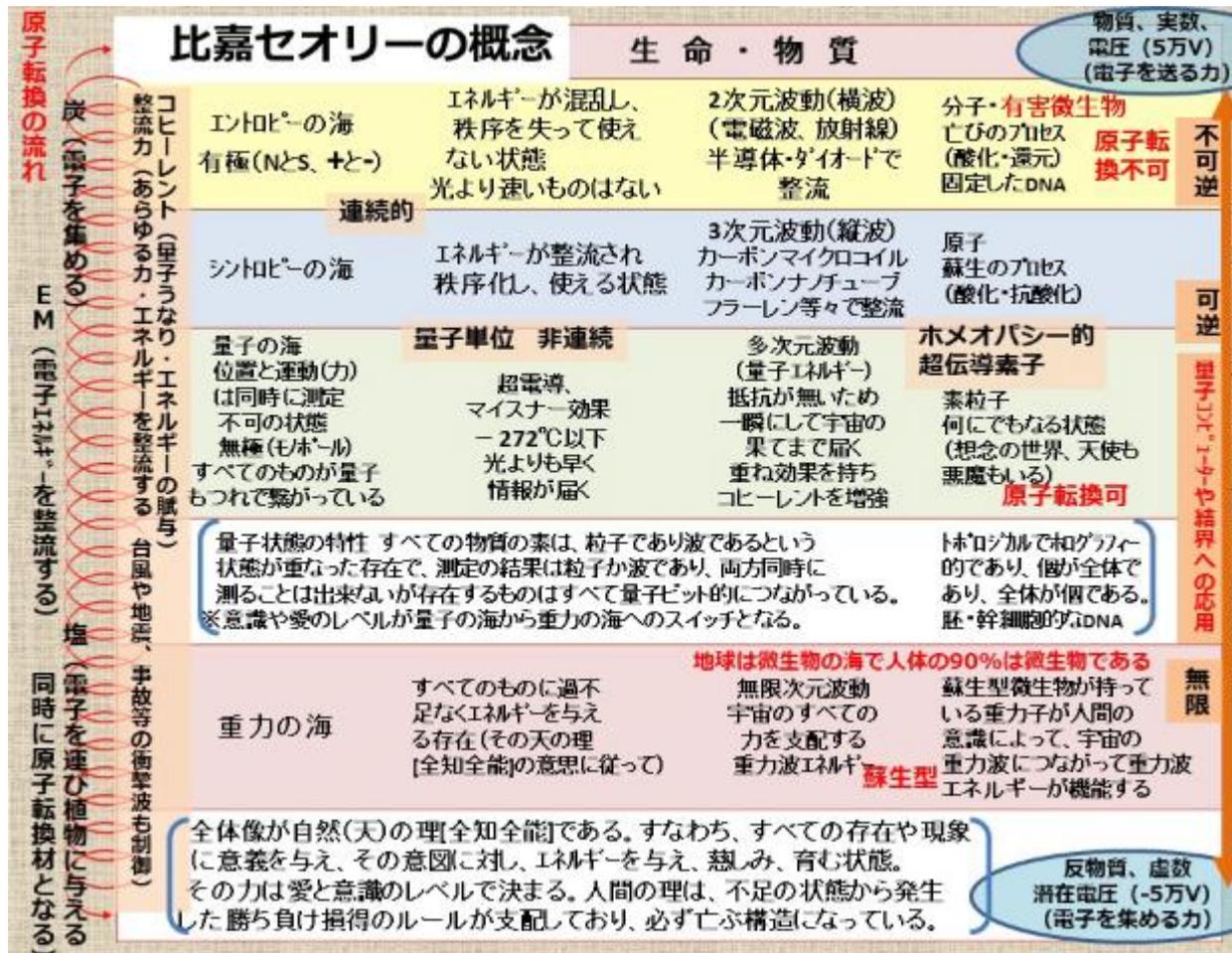
新・夢に生きる

比嘉照夫



量子力学を応用した新しい農業

この連載でもこれまで何回となく紹介しましたが、グラビトン（重力波）農法は、量子力学の応用の究極といえますが、その要は、比嘉セオリー（＜図 1＞参照）の右側の量子もつれ（エンタングルメント）の増強（想念の管理）と左側の量子うなり（コヒーレント）のパワーアップということになります。



＜図 1＞

量子力学は物質の最小単位である原子を構成している素粒子やその動向を決めるエネルギーの状態等々を研究する分野です。したがって、存在するものは不変とする従来の物理学や化学では全く理解できない領域で、「量子力学が分かったと言う人は、量子力学を全く知らない」という名言があります。

量子力学のスタートは、光は粒子であり波であるという重ね合った二重構造的性質を持っており、一方が測定される（固定）と他の性質は消失（潜在状態）し、その様態は測定者の意識によって変化するという説明から始まります。すなわち、すべてが可逆的で定まっていない状態ということになりますが、すべてが決まり不可逆となった現実の世界にいる者にとっては（比嘉セオリーの最上部）理解不能な分野といえます。

そのため、ほとんどの人がこの初歩のレベルでつまづいてしまっていますが、視点を変えて量子状態という概念を理解する必要があります。すなわち、物質になる前は、すべてのもの（素粒子、素エネルギー）は真逆的に存在しており、何にでも変わる状態にあることを量子状態としてとらえることが基本となります（比嘉セオリーの三段目の量子の海）。したがって、量子の世界には、生と死、天使と悪魔等々にも変わる素が均等に混在し、人間の考え得るすべてが何にでも変わる状態になっているということになります。

その何にでも変わる状態を起動させるのは、生命体の意識であり、特に人間の意識（想念）は、その最上位に位置します。すなわち、「念ずれば」の世界です。良きことが集約するように念じ行動すれば、相矛盾した何にでも変わる量子の世界が時間とともに徐々に良き方向に現実化するということです。

このレベルは、量子もつれ（エンタングルメント）の強化ということになりますが、本当の力として、より早く現実化するには、量子うなり（コヒーレント）を増強する必要があります。

すなわち、存在する量子的エネルギー（素エネルギー）を整流し、集約し、機能させねばなりません。グラビトン（重力波）農法では、万能素子的機能を持った EM のレベルを高め、炭や塩を使い、比嘉セオリーの五段目の重力の海からのエネルギーが集約するように結界を作り、そのレベルを重ね効果の応用で常に高めるように維持することを要諦にしています。期待に反することが起こる場合は、そのレベルが低いからです。

今回紹介する事例は、去年の四国 EM フェスタで発表された徳島県美馬市 EM の会の吉田文昭さんです。同時に想念の重要性も再学習したいものです。

事例発表① ブルーベリー栽培とEM 結界

美馬市EMの会 吉田 文昭

美馬市ブルーベリー研究会は 2007 年に発足し栽培研究を進めてきました。EM仲間でも新しいことにチャレンジしようと考えていました。2017 年EMフェスタ in 香川で結界の情報が有り、エコビュアの結界事例紹介を見て、愛媛で既に導入してお効果があると聞き、11 月に愛媛 EM 普及協会の野本会長に直接教えていただき導入しました。松山へ見学に行きすべてオープンに教えていただいた、野本会長はじめ農家の方には感謝しております。資材（EM団子、EM活性炭、塩）は自家調達と、性液は愛媛EM普及協会で調達しました。エンジン穴掘り機も購入し、EM結界を造り始めました。野本さんから最新情報で



の骨のように放射型に結界線を張ればよいとアドバイスがあり、自分ではまだ半信半疑でしたが、造ってくことで形になり、効果はあると強く感じるようになって来ました。

・変わったこと（鳥害の比較）

防鳥ネットをする事で被害はなくなりますが、反面台風には弱く破壊的被害が出ます。台風のたびネットを外す作業は出来ません。毎年ネットがないブルーベリー園は鳥害が甚大でした。電線の下にブルーベリー色のムクドリが重なり線になっていました。今年はありませんでした。ムクドリは 100 羽以上飛来するが、園の周囲だけ被害があり、中心に入らない傾向が見える。しかしスズメには効果がありませんでした。今のところ対策は、キラキラ光る罫しが少しだけ効果有りそうです。現在実験中です。

・波動の働き（ブルーベリーの波動測定結果）

ブルーベリーの生育は良くなりました。3年前からEM研究所の津曲さんにご指導いただきEM活性液の灌注（土中注入）しております。てっぼう虫被害の木も枯れずに翌年は新芽が吹き出します。問題は結界で波動が上がった分生育が良くなった木が伸びすぎる事です。現在は剪定の量で調整しています。うまく剪定すれば大量に美味しいブルーベリーが取れます。もう少し研究が必要です。ブルーベリーの実を波動測定しました。結果は免疫が市販品の14倍他8項目も測定限界を超えています。お客様の反応は良好です。梅雨明けのブルーベリーは糖度が高く美味しいです。収穫出荷冷凍出荷、加工品、ジャム用に冷しています。

・結界で植物は変化するか（糖度と大きさ）

ブルーベリー果実の大きさは木枝の太さ伸びが影響します。今年は 500 円玉クラスが百個以上成っていました。昨年は数個程度、1 昨年はなしです。糖度は大きくなると低い傾向ですが品種差が多いため 50 円玉クラスが高い傾向にあります。現在の最高は糖度 18 度です。



・台風にも耐えるブルーベリー

台風のたび十数本が倒木したが、昨年は屋根瓦が飛んでなくなる被害がありましたが、倒木は少なく、台風の被害があったあと葉面散布をする事で直ぐに回復したことも事実です。

・人の思いは植物に伝わるか【毎日EMさん有難う】（手入れとその結果）

量子力学を学び、新しい感覚で農業をする知恵を溜みつつ、いつもブルーベリー畑で木と話をしています。養虫被害で葉っぱがなくなって困ったね。と話しかけ、虫を全部とったから元気になってください。といったら 9 月になって新芽が出ました。助かったと思う気持ちを共有できました。今までは株元から剪定していたので 1 年は収穫なしです。発想の転換を進めていけば必ずブルーベリーは答えてくれます。毎日の園場散歩が楽しみになっています。



・感動と思いの大切さ

夢の実現では大きな粒の美味しいブルーベリー、EM では色んなことに驚かされます。エコビュアで教えていただいた結界効果はまだまだ体験が少ないですが、人の意識が結界を造っている事が少しだけ理解できました。だから強く思う事で全て実現します。

(2020 年 1 月 16 日)

★<お手紙紹介（千葉県茂原市 中道好子さんから）>★

今年サツマイモ（種子島産の安納芋）が手に入りましたので（3個）、丸ごと植える方法を試みまして、そのうちの1個から、何と100個収穫する事ができました。サツマイモ畑は、EM ボカシと塩入 EM 活性液のみで育てました。比嘉先生への御礼の気持ちで、この1株を送らせていただきました。掘っている際に、ぼろぼろと落ちた分は、EM 仲間の人たちと焼き芋等いただきました。 かしこ 令和元年12月5日



昨年8月中旬頃、EM普及協会の1階において販売用農産物が突然、ネズミの被害に襲われびっくりしました。

それ以前は、ネズミの嫌いな音波を発する装置をつけていたので、それ程意識をしていなかったのですが、それをうっかりはずしてしまった後、間もなく被害に会いました。

ある日、米の袋にかじられたような穴を見つけたのが始まりでした。

コメは新たに注文し直し、お客様にお渡ししましたが、その後、農作物の収穫の時期を迎え、大根、ジャガイモ等もザックリとかじられた跡があり、段ボールまでも食いちぎられるようになりました。

これから、農作物が大量に入荷してくることを思うとぞっとしました。

当初、ネズミ取りグッズを色々買って試してみましたが、無肥料、無農薬野菜のおいしい食べ物を前には、市販のネズミ取りグッズは、無力に等しいと思われました。

とにかく、一刻も早く何か対策を考えなければと、焦っていたところ、ふと思いついたのが、比嘉照夫教授が考案された「**結界**」が農園での害獣、害鳥対策に有効だという話を、再三情報交換会で聞いていたので「そうだ！これに頼るしかない」と直感し、EM普及協会の理事であり、結界作りに精通している廣瀬英雄氏にお願いし、農産物を保管しておくスペースのみに結界を作って頂きました。

しかし、やはり多少不安はありましたが、通常は何倍もの結界を作って頂き、様子を見ることにしました。

そして、なんと驚いたことに、今日この日まで正常の状態において、1度もネズミが侵入したことはありません。かじられたことも1度もありません。

但し、正常でない状態が1晩ありました。それは、結界の中から品物を取り出した後、うっかり1番上のロープと、真ん中のロープを外したまま、1晩おいてしまったのです。次の朝見てみましたら、なんと！私のゴボウの袋に食いちぎった穴が開いていました。

1番下のロープが張られていたにも関わらず、ネズミが侵入してしまいました。

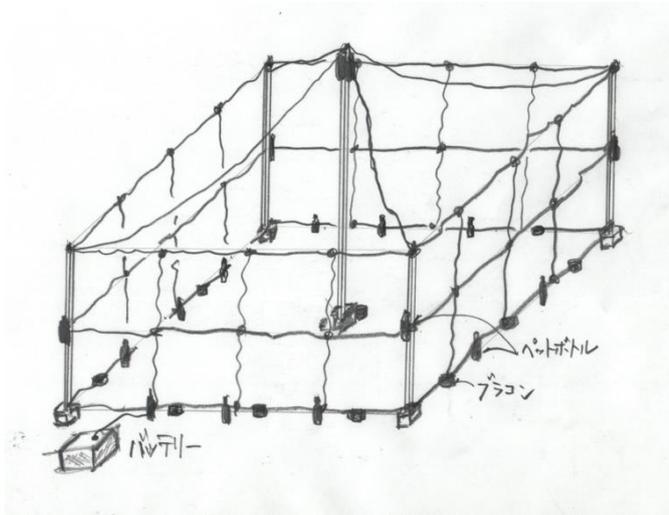
チョットの手抜きが失敗につながることを痛感しました。

ネズミ年にネズミ対策の話をするのは、少々気が引けるのですが・・・・。

兔に角、廣瀬様と、結界に感謝、感謝です。



ロープの張方



中央支柱の頂上

EM プレートもつける



EM

バッテリーにロープを結ぶ
活性液のペットボトル



に磁石とボタン電池を巻く



周りに塩と EM 活性液を撒く



1. 支柱は四隅に 4 本、中央に一段高く 1 本立てる
2. 結界線 (ミニロープ) は 3 段張る
 - 1 段目……鼠の視線の高さに張る
 - 2 段目……50 センチの高さに張る (波動源ペットボトルをくくりつける)
 - 3 段目……支柱最上部に張る
3. 波動源ペットボトルの取り付け
 - 四隅に立てた支柱の 2 段目ミニロープに波動源ペットボトルを縛る
 - 中央の支柱最上部にスペースメイトを設置する
4. 潜在電圧の誘導 (バッテリー) ……バッテリーのマイナス電極にミニロープを縛り付ける
5. 支柱と支柱の間 4 か所の床面に塩ともみ殻燻炭 (炭) を撒く (結界全体でも良い)
6. 設置した整流結界全体に EM 活性液 50 倍を週 2~3 回散布する
7. 支柱と支柱の間の床面にブラコンと波動源ペットボトルを一定の間隔で置き夫々にミニロープを縛る
 - * 結界全体でブラコン 21 個波動源ペットボトル 19 本設置した
 - * 結界床面積…… $2.5\text{m} \times 2.7\text{m} = 6.75 \text{ m}^2$
8. 設置の際の注意事項…成功の秘訣
 - ①ブラコンや波動源ペットボトルは比嘉先生の基本より大幅に多く使用しています
多いほど波動が上がります
 - ②塩ともみ殻燻炭は必ず併用する事
 - ③絶対作業や資材を省略してはいけない
 - ④失敗の原因は波動源ペットボトルの p h 値の不適や取り付ける高さの問題そして必ずミニロープと結合すること。又中央に支柱を立てミニロープを張ると波動が高くなります

*波動源ペットボトルの材料

- | | | | |
|-----------------|-----------|-----------|-----------|
| 1.500ml のペットボトル | 2. EM 活性液 | 3. 塩 | 4. EM 整流炭 |
| 5. EM パウダー | 6. EMXG | 7. リチウム電池 | 8. 磁石 |

*整流ブロック (ブラコン) の材料

- | | | | |
|-----------------|--------------------|------|-----------|
| 1.500ml のペットボトル | 2. EM 整流炭 | 3. 砂 | 4. EM 活性液 |
| 5. 塩 | 6. EM パウダー (セラミック) | | |

携帯電話電磁波で樹木が枯れる可能性

環境ジャーナリスト

いのち環境ネットワーク代表

加藤やすこ

携帯電話基地局から発生する電磁波が、樹木に深刻な影響を与えるという報告があります。ドイツは冷戦時代、西ドイツと東ドイツに分かれていましたが、その国境に広がる森には多数のレーダーが設置され、レーダーに被曝する樹木は枯れることがわかっていました。そして、携帯電話基地局が増えるとともに、樹木の異常が市街地や住宅地でも見られるようになっていったのです。

樹木の長期観察と電磁波測定を実施

ドイツのコルネリア・ヴァルドマン-セルサム博士らは、2006年から2015年にかけて、ドイツ南部のバンベルク市とオーストリア中部のハルシュタット市で、樹木を長期間観察する研究を行いました。樹木の状態を観察し、写真で記録するほか、無線周波数電磁波の測定を144か所で実施しました。

市街地は、建物の陰になって携帯電話基地局からの電磁波被ばく量が少なくなる場所があります(図1)。例えば、携帯電話基地局からの距離が同じでも、周囲の環境によって被ばく量は異なるのです。そのため、測定結果も $0.0006 \mu \text{W}/\text{cm}^2$ から $1.7060 \mu \text{W}/\text{cm}^2$ まで多様でした。この値は日本やドイツの被曝基準より、はるかに低いレベルです。

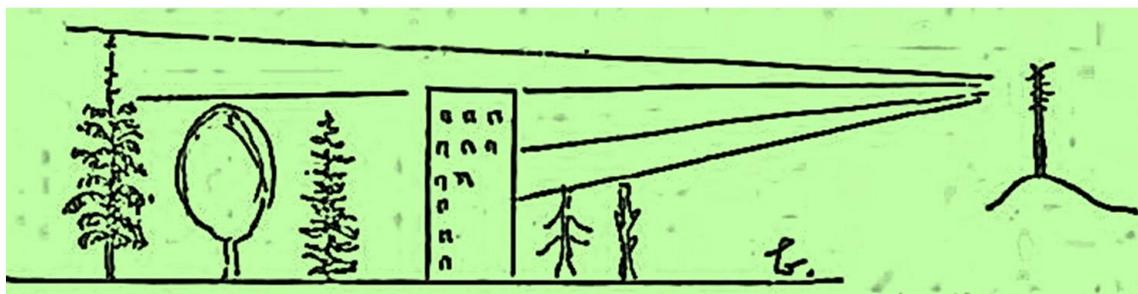


図1：周辺の環境によって被ばく量は大きく変わる

出典：Cornelia Waldmann-Selsam ら、Radiofrequency radiation injures trees around mobile phone. *Science of Total Environment*(2016)572:554-569

電磁波被曝との関連性

そして、ヴァルドマン-セルサム博士らは、損傷を受けている樹木60本を選んで調査しました。ただし、病気にかかっていたり、害虫の付いている樹木、工事等で根が損傷していたり、空気汚染の影響を受けている可能性のある樹木は対象から外しました。

樹種は、ノルウェーカエデ、シルバーメープル、ニセアカシア、ヨーロッパナラなどの広葉樹、コロラドトウヒ、ヨーロッパアカマツなどの針葉樹など多様です。

損傷を受けている樹木は、携帯電話基地局に面している方向だけ、葉が落ちたり、初夏なのに葉が茶色くなったり、枝が枯れるなどの異常が起きていました。損傷を受けた樹木 60 本のうち、ほとんどの樹木は片面だけに異常があり、いつも携帯電話基地局が見えたそうです。ノルウェーカエデの 86%、セイヨウシデの 88%、シナノキの 100%、ヨーロッパイチイの 80%、ニオイヒバの 100%が片面だけの異常です。ヨーロッパイチイ(100%)とニオイヒバ(100%)は、6月なのに葉の色が全て黄色や茶色変わっていました。

さらに、損傷を受けた樹木 60 本と、無作為に選んだ樹木 30 本、被ばく量の少ない樹木 30 本を選んで、これらの 3つのグループで比較をすると、携帯電話基地局に面している側面は、反対側の面よりも測定値が有意に高くなりました。また、損傷した樹木の被曝した面は、そのほかの樹木よりも被曝量が有意に高くなりました。これらの異常が、電磁波の影響で起きている可能性を示しています。

さらに、ヴァルドマン-セルサム博士らは、ドイツのダルムシュタットで調査を行い、携帯電話基地局周辺の樹木が深刻な損傷を受け、枯れそうなものもある（図 2）と、市長に警告をしています。

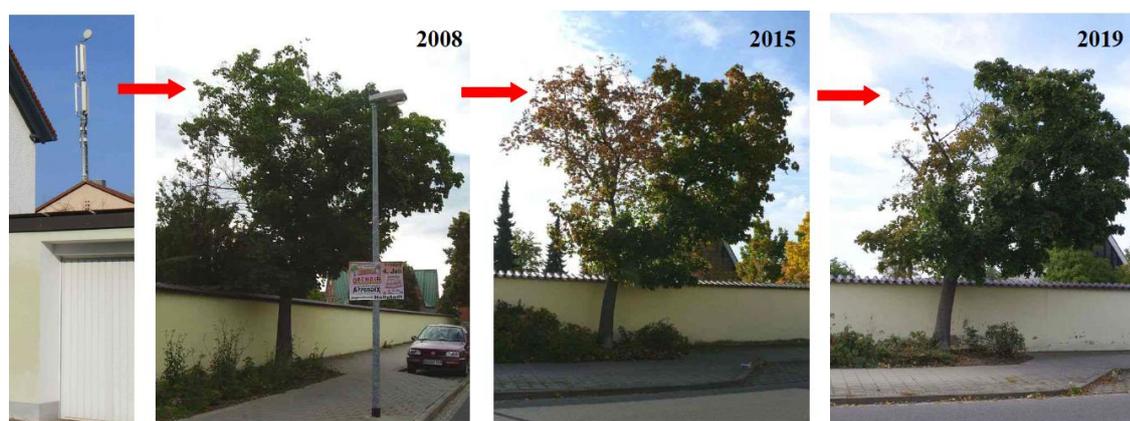


図 2：基地局周辺の枯れた樹木。2008 年（左側）は、基地局側の葉が若干少ないように見える。2015 年（中央）になると葉が赤くなり、2019 年（右側）になると、葉が落ちて、基地局側だけ枯れそうになっている。

出典：Cornelia Waldmann-Selsam 「05.09 .19 の書簡に対する補足」より

ワシントン州立大学名誉教授のマーティン・L・ポール博士は、第 5 世代移動通信システム（5G）によって、樹木が乾燥し、火災が劇的に増加すると警告していますが、既存の携帯電話システムですら、すでにこのような異常が起きています。さらにエネルギーの強い 5G が始まれば、もっと深刻な被害が出る可能性があるでしょう。農作物にも影響がないか、注意が必要です。なお、5G 基地局規制条例を作るよう、札幌市に求める署名を集めています (<https://www.ehs-mcs-jp.com>)。ぜひ、ご協力ください。

情報交換会の予定（第2土曜日）13時～15時 担当 細川

- 4月 11日 菜園開始 土作りと苗作り
- 5月 9日 苗の定植
- 6月 13日 無農薬で野菜を作るためには
- 7月 11日 追肥と葉面散布

収穫祭 11月9日

春よ恋のメンバーさんたちが第10回野菜・花コンテスト開始前から準備、調理してくれた料理と、持ち寄られた漬物やパンケーキなどで、食べ切れないうほどでした。今年の秋は皆さんも是非ご参加下さい。

カレーと野菜盛り合わせ



シフォンケーキ



たくさんの漬物



NPO法人 法人 北海道EM普及協会 札幌市厚別区厚別東5条3丁目24

TEL : 011-898-9898 FAX : 011-898-9798

メールアドレス info@em-hokkaido.org ホームページ <http://em-hokkaido.org>